

京都市動物園 京都の森 育成5年計画

目標景観の方針設定

●森林景観としての育成

現状は植栽後の年数が浅く、森に例えると亜高木層（中木層）が主となっているため、植栽木の生長を促し高木層を育成しながら、その日陰の発達ののちに低木層を植栽することで、森林景観としての階層構造の形成を目指します。山野の低木・地被類の植栽により、来園者が四季を楽しめる空間づくりを進めます。

また、現在は常緑樹が大成を占めているため、秋の紅葉の後は景色がさみしい上、京都の森エリアの棚田から奥へ向かって、動物のゲージ、敷地外の住宅まで視線が通り抜けてしまうため、常緑樹の補植を進めることにより、森の背景的な常緑の木立を形成するとともに、ゲージや住宅への視線を和らげます。

また、モミジの補植により、来園者に喜ばれる紅葉の景観づくりを行います。

●里の景観づくり

里の植物（樹木、足元の植物など）の補植を進めていくことにより里の景観づくりと、来園者のお楽しみ要素を、より展開できるようにしていきます。

景観の生育状況を毎年確認を行い、補植する植物の位置や種類を再検証しながら、京都の森の育成管理を実施していきます。

（補植を行う計画年数、本数などの現時点の目安は右の通りです。）

施肥による植栽木の育成を継続的に実施。

1年目（H28年度）

- 目標景観の方針設定
- 常緑高木・モミジの補植



2年目の目安

- 在来種の常緑高木（シイ・カシ等）H4mクラスを5本 補植
- 里の植物（カキ）H4mクラスを2本 補植



3年目の目安

- 在来種の常緑高木（シイ・カシ等）H4mクラスを5本 補植
- 里の植物の補植



4年目の目安

- 在来種の常緑高木（シイ・カシ等）H4mクラスを数本 補植
- モミジの補植



5年目の目安

- 高木による日陰の形成が進めば、林床に在来種の低木・地被類を補植

”京都の森”の育成管理を持続的に実施

京都の森 育成5年計画図 <2017年度から2020年度までの補植候補位置>

< 補植の候補植物 >

- 在来種の常緑高木の候補位置
H4mクラス
ツブラジイ・アラカシ等
- カキノキの候補位置 H4mクラス

< 里の植物 >の主な範囲

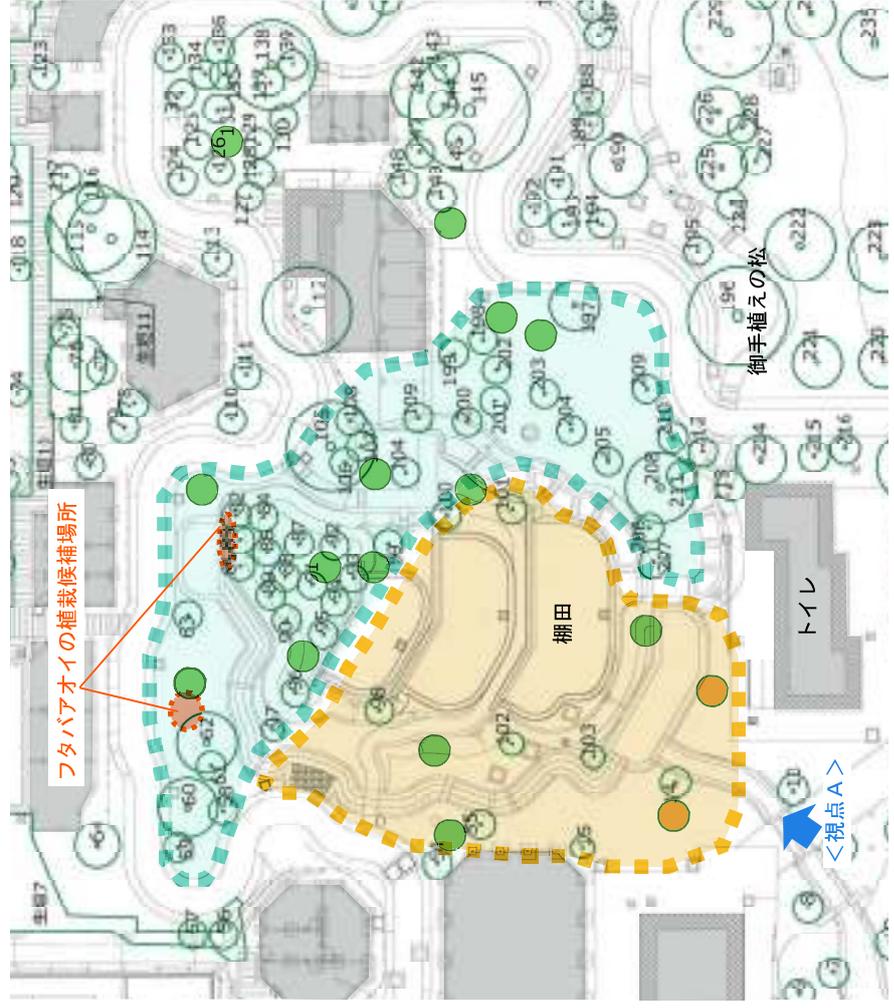
低木：
サンショウウ、ハギ、チャノキ、ミツマタ等

地被類：
アザミ、カタバミ、ススキ、スミレ、タンポポ、ツクシ、ミスヒキ、ヨモギ、レゲツ等

< 森の植物 >の主な範囲

低木：
アセビ、コバノミツバツツジ、ヤマアジサイ、モチツツジ等

地被類：
フタバアオイ、スミレ、シダ類、ヤブコウジ等



2017年2月の姿

補植後のイメージ

京都市動物園 サクラの育成5年計画

1年目（H28年度）

- 動物園全体のサクラの樹勢調査を、樹木医が実施し、全エリアへのサクラへの対応を検討。（別紙のサクラ樹勢調査表を参照）
- 上記調査に基づき、土壌改良・施肥を実施。
- 枯損木の伐採および補植を実施。



2年目

●樹木医による動物園全体のサクラの樹勢調査を毎年実施し、その結果に基づき、各年の対策を樹木医の監修のもとに実施。

- 疏水沿いの桜並木の間隔が空いているところに補植を実施。
- 樹勢調査に基づき、サクラの間引きや更新を行う。
- 樹勢調査に基づき、土壌改良・施肥を行う。



3年目

- 2年目の作業の継承
- 踏圧対策を行うべきところに、ロープ柵を設置して桜を保全。
- 樹勢調査に基づき、土壌改良・施肥を行う。



4年～5年目

- 樹勢調査に基づき、土壌改良・施肥による樹勢維持・保全育成を進める。
- 積極的な剪定による枝の更新（若返り）・生長の誘導を実施。

以後も継続的に実施

H28年度 京都市動物園 サクラ樹勢調査表

平成29年2月15日

エリア	H28年度末時点 のサクラ本数	対応を行うサクラの本数		
		土壌改良	施肥	支柱撤去
エリア1	30 本	2	5	
エリア2	6 本		1	
エリア3	30 本	7	12	
エリア4	0 本			
エリア5	19 本	3	6	
エリア6	11 本		5	
エリア7	32 本	3	4	2
エリア8	5 本			
エリア9	15 本		4	
合計	148 本	15	37	2

次ページより、1つのエリアにつき1ページ毎に分けて、サクラ樹勢調査表を記載しています。

京都市動物園 H28年度 サクラ調査表 <エリア1 >

図中 番号	樹種名	規格 (m)			古・新	樹勢	対応
		H	C	W			
28	ソメイヨシノ	4.5	1.40	6.0	古木	良	-
29	ソメイヨシノ	4.5	1.50	6.0	古木	良	-
30	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	良	-
31	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	良	-
32	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	良	-
33	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	枯損→伐採→H29.1補植	
34	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	やや不良	-
35	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	早期落葉	-
36	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	枯損→伐採→H29.1補植	
37	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	良	-
38	ソメイヨシノ	4.0	1.14	4.0	古木	比較的良	-
39	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	過密のためエリア76のNo. 52位置に移植	
40	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	良	-
41	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	良	-
42	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	良	-
43	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	良	-
44	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	早期落葉	-
45	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	★不良	土壤改良
46	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	やや不良	施肥
47	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	早期落葉	-
48	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	早期落葉	-
49	ソメイヨシノ	7.0	1.85	6.0	古木	No. 54と枝がケンカ	土壤改良
50	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	良	-
52	ソメイヨシノ	6.0	0.35	2.5	新H27	良	-
53	ソメイヨシノ	3.5	0.22	1.5	新H27	枯損→伐採→別樹種を別場所に補植	
54	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	やや不良 No. 49とケンカ	将来的に移植を検討
55	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	良	-
56	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	良	-
57	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H27	過密のためエリア73のNo. 119位置に移植	
58	ソメイヨシノ	6.0	1.08	4.0	古木	良	施肥
59	ソメイヨシノ	5.0	0.68	5.0	既存	良	施肥
60	ソメイヨシノ	4.0	0.44	2.5	既存	枯損→伐採→別樹種を別場所に補植	
61	ソメイヨシノ	3.0	0.36	4.0	既存	良	施肥
62	ソメイヨシノ	4.5	0.91	5.0	既存	良	施肥

エリア1 H28年度末時点のサクラ小計 34-4=30本

京都市動物園 H28年度 サクラ調査表 <エリア2>

図中 番号	樹種名	規格 (m)			古・新	樹勢	対応
		H	C	W			
5	ヤマザクラ	4.0	0.25	1.8	新H24	良	-
25	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H24	良	-
26	ソメイヨシノ	5.5	1.28	6.0	既存	良	-
27	ソメイヨシノ	5.5	2.12	8.0	古木	良	-
45	ソメイヨシノ	5.0	1.18	7.0	古木	不良・幹腐朽	施肥・将来的に更新検討
52	ソメイヨシノ	4.5	0.46	3.5	既存	良	-

エリア2 H28年度末時点のサクラ小計 6本

京都市動物園 H28年度 サクラ調査表 <エリア3>

図中 番号	樹種名	規格 (m)			古・新	対応	対応
		H	C	W			
4	ソメイヨシノ	3.0	0.12	1.0	新H23	不良	土壤改良
11	ソメイヨシノ	3.0	0.12	1.0	新H23	不良	土壤改良
22	ソメイヨシノ	6.0	1.01	5.0	古木	やや不良	土壤改良
31	ソメイヨシノ	4.5	1.15	4.0	古木	やや不良	土壤改良
69	ソメイヨシノ	3.0	0.22	2.0	移植	やや不良	施肥
70	ソメイヨシノ	6.0	0.31	2.5	新H23?	良	-
71	ソメイヨシノ	3.0	0.30	4.0	新H23?	やや不良	施肥
72	ソメイヨシノ	4.0	0.23	1.5	移植	特に不良	施肥・将来的に更新検討
73	シダレザクラ	3.5	0.35	1.5	移植	不良	土壤改良
74	ソメイヨシノ	3.0	0.28	1.5	新H23?	やや不良	施肥
81	ソメイヨシノ	3.5	0.23	1.5	移植	不良	土壤改良
95	ヤマザクラ	3.0	0.12	0.7	新H23	やや元気なし	施肥
97	ウワミザクラ	3.0	0.12	1.0	新H23	やや元気なし	施肥
101	ヤマザクラ	3.0	0.12	0.7	新H23	やや元気なし	施肥
110	ヤマザクラ	3.0	0.12	0.7	新H23	やや不良	施肥
111	ウワミザクラ	3.0	0.12	1.0	新H23	やや不良	施肥
118	シダレザクラ	4.0	0.40	2.5	既存?	やや元気なし	施肥
119	ソメイヨシノ	3.0	0.12	1.0	既存?	枯損→伐採→エリア1より移植	
121	ソメイヨシノ	3.0	0.12	1.0	既存?	やや不良	施肥
127	ウワミザクラ	3.0	0.12	1.0	移植?	枯損→別樹種を別場所に補植	
150	ソメイヨシノ	3.0	0.12	1.0	移植?	良	-
175	ソメイヨシノ	4.5	0.59	3.0	既存	やや元気なし	-
176	ソメイヨシノ	4.5	0.38	2.0	既存	やや元気なし	施肥
177	ソメイヨシノ	4.5	0.62	3.0	既存	やや元気なし	-
178	ソメイヨシノ	6.0	1.15	4.0	古木	良	-
181	ソメイヨシノ	4.5	0.65	3.0	既存	良	-
183	ヤマザクラ	3.0	0.12	0.7	古木	やや不良	土壤改良
190	ソメイヨシノ	5.0	1.50	4.0	既存	良	-
220	ソメイヨシノ	4.0	0.32	2.0	既存	良	-
221	ソメイヨシノ	3.0	0.28	1.5	既存	良	-
229	ソメイヨシノ	4.5	1.55	6.0	既存	良	-

エリア3 H28年度末時点のサクラ小計 34-4=30本

京都市動物園 H28年度 サクラ調査表 <エリア4>

図中 番号	樹種名	規格 (m)			備考
		H	C	W	

エリア4 H28年度末時点のサクラ小計 0本

京都市動物園 H28年度 サクラ調査表 <エリア5>

図中 番号	樹種名	規格 (m)			古・新	樹勢	対応
		H	C	W			
13	ソメイヨシノ	3.0	0.85	4.0	既存	不良	土壤改良
21	ソメイヨシノ	4.0	1.40	5.0	既存	不良	土壤改良
31	ソメイヨシノ	5.0	1.80	6.0	既存	良	-
34	ソメイヨシノ	2.3	0.60	3.0	既存	良	-
35	ソメイヨシノ	3.0	0.45	2.0	既存	良	-
36	ソメイヨシノ	2.3	0.52	4.0	既存	良	-
37	ソメイヨシノ	4.5	0.54	4.0	既存	やや元気なし	-
53	ソメイヨシノ	1.8	0.64	2.0	既存	良	-
54	ソメイヨシノ	3.8	0.53	1.5	既存	生育不良で倒木の可能性あり・伐採候補	
56	ソメイヨシノ	4.0	0.39	3.0	既存	良	-
59	ソメイヨシノ	6.0	1.26	7.0	古木	良	-
66	ソメイヨシノ	3.5	0.76	4.5	古木	やや不良	施肥
67	ソメイヨシノ	5.0	1.15	4.0	古木	やや不良	施肥
73	ソメイヨシノ	7.0	1.50	10.0	古木	やや不良	施肥
76	ソメイヨシノ	4.5	1.42	7.0	古木	やや不良	施肥
78	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H24?	やや不良	施肥
79	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	新H24?	やや不良	施肥
82	ソメイヨシノ	5.0	0.98	5.0	既存	不良	土壤改良
84	シダレザクラ	4.0	0.48	3.0	既存	枯損→伐採→H29冬補植	

エリア5 H28年度末時点のサクラ小計 19本

京都市動物園 H28年度 サクラ調査表 <エリア6>

図中 番号	樹種名	規格 (m)			古・新	樹勢	対応
		H	C	W			
29	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	既存	被圧・矮性化	隣の樹木を強剪定
31	ソメイヨシノ	5.0	1.05	5.0	既存	良	-
32	ソメイヨシノ	4.0	0.95	5.0	既存	良	-
33	ソメイヨシノ	4.0	0.73	4.0	既存	良・やや被圧	施肥
34	ソメイヨシノ	5.0	0.95	4.0	既存	良	-
35	ソメイヨシノ	3.5	0.40	2.0	既存	比較的良	施肥
36	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	既存	比較的良	施肥
50	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	既存	早期落葉	施肥
51	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	既存	良	-
52	ソメイヨシノ	3.0	0.80	3.0	既存	枯損→エリア1より移植H29冬	
67	ソメイヨシノ	4.0	0.52	2.5	既存	踏圧でやや不良	施肥

エリア6 H28年度末時点のサクラ小計 11本

京都市動物園 H28年度 サクラ調査表 <エリア7>

図中 番号	樹種名	規格 (m)			古・新	樹勢	対応
		H	C	W			
8	シダレザクラ	2.0	0.83	2.5	既存	不良	土壤改良
52	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	既存	早期落葉	-
53	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	既存	早期落葉	-
54	ソメイヨシノ	5.0	1.68	6.0	古木	やや不良	施肥
55	ソメイヨシノ	4.0	1.38	5.0	古木	良	-
57	ソメイヨシノ	4.0	1.32	5.0	古木	良	-
58	ソメイヨシノ	4.5	1.19	5.0	古木	不良	土壤改良
59	ソメイヨシノ	5.5	1.81	5.0	古木	大枝腐朽	土壤改良
61	ソメイヨシノ	4.0	1.34	4.5	既存	不良	将来植え替え
66	ソメイヨシノ	4.0	1.64	5.0	古木	良	-
67	ソメイヨシノ	4.0	1.42	3.5	古木	ツル・枯れ枝	施肥
68	ソメイヨシノ	4.0	0.43	2.5	既存	良	-
69	ソメイヨシノ	7.0	0.70	5.0	既存	良	-
70	ソメイヨシノ	4.5	0.25	2.0	既存	良	-
71	ソメイヨシノ	6.5	0.72	5.0	既存	良	-
79	ソメイヨシノ	5.0	1.58	5.0	既存	良	-
81	ソメイヨシノ	4.0	0.85	4.0	既存	良	-
84	ソメイヨシノ	6.0	1.68	6.0	既存	良	-
86	ソメイヨシノ	4.0	1.15	4.0	既存	良	-
88	ソメイヨシノ	4.5	1.3	6.0	既存	やや不良	-
90	ソメイヨシノ	3.0	1.11	2.0	既存	隣接木の被圧により枯損→伐採	
91	ソメイヨシノ	4.0	0.5	2.0	既存	良	-
92	ソメイヨシノ	4.0	1.15	4.0	既存	良	-
93	シダレザクラ	3.0	0.37	2.0	既存	やや不良	施肥・支柱除去
94	シダレザクラ	3.5	0.35	2.0	既存	やや不良	施肥・支柱除去
97	ソメイヨシノ	4.0	1.15	4.0	既存	良	-
98	ソメイヨシノ	4.0	0.49	2.5	既存	隣接木の被圧により枯損→伐採	
99	ソメイヨシノ	4.5	0.35	3.0	既存	良	-
101	ソメイヨシノ	5.0	1.56	3.0	既存	良	-
102	ソメイヨシノ	3.5	0.23	2.0	既存	良	-
103	ソメイヨシノ	3.0	0.22	2.0	既存	良	-
105	ソメイヨシノ	4.0	0.34	2.0	既存	良	-
107	ソメイヨシノ	3.0	0.24	1.5	既存	良	-
108	ソメイヨシノ	4.0	0.87	3.0	既存	良	-

エリア7 H28年度末時点のサクラ小計 34-2=32本

京都市動物園 H28年度 サクラ調査表 <エリア8>

図中 番号	樹種名	規格 (m)			古・新	樹勢	対応
		H	C	W			
23	ソメイヨシノ	4.5	0.42	2.5	既存	良	-
75	ソメイヨシノ	5.0	0.80	6.0	既存	枝枯れあり	枯れ枝除去
76	ソメイヨシノ	8.0	2.05	8.0	既存	枝枯れあり	枯れ枝除去
77	ソメイヨシノ	4.5	0.80	6.0	既存	良	-
78	ソメイヨシノ	5.0	1.65	6.0	既存	枝枯れあり	枯れ枝除去

エリア8 H28年度末時点のサクラ小計 5本

京都市動物園 H28年度 サクラ調査表 <エリア9>

図中 番号	樹種名	規格 (m)			古・新	樹勢	対応
4	ソメイヨシノ	5.0	1.52	5.0	既存	良	-
5	ソメイヨシノ	4.0	0.35	2.0	既存	隣接木の被圧により枯損→伐採	
6	ソメイヨシノ	4.5	1.52	5.0	既存	良	-
7	サトザクラ	3.5	0.29	1.5	既存	良・植え替え済み	
8	ソメイヨシノ	5.5	1.05	5.0	既存	良	-
9	サクラ	3.5	1.30	3.0	既存	不良	将来的に更新を検討
10	サクラ	4.5	1.05	4.0	既存	良	-
11	サクラ	3.3	0.57	2.5	既存	被圧により枯損→今後間伐を検討	
12	サクラ	5.5	1.28	5.0	既存	良	-
13	サクラ	5.5	0.57	4.0	既存	良	-
14	ソメイヨシノ	4.0	1.54	3.0	既存	やや不良	植樹が小のため施肥
15	ソメイヨシノ	4.0	0.90	4.0	既存	やや不良	植樹が小のため施肥
20	サクラ	4.5	0.71	3.0	既存	やや不良	植樹が小のため施肥
21	サクラ	6.0	0.92	6.0	既存	やや不良	植樹が小のため施肥
22	サクラ	3.0	0.17	0.8	既存	良	-
24	ヤエザクラ	4.0	1.80	0.3	既存	良	-

エリア9 H28年度末時点のサクラ小計 16-1=15本

平成28年度 サクラ位置図



- エリア区分
- サクラ
- 土壤改良
- 施肥

支柱撤去